

催し物のご案内

2018年度 企画展「箱根ジオパーク展～身近な火山と友だちになる～」

開催期間／2019年3月2日(土)～5月12日(日)
観覧料金／無料(常設展は別料金)

2012年に認定された箱根ジオパーク(箱根町、小田原市、真鶴町、湯河原町)は、南足柄市域にエリアを拡大し、2016年に日本ジオパークとして再認定されました。企画展では、箱根ジオパークの魅力と、私たちの生活に広く関わる箱根火山の噴火活動を紹介します。



企画展関連行事

- 「企画展関連観察会
～関本丘陵の箱根火山火砕流堆積物～」
日時／3月10日(日) 10:00～15:00
※事前予約制
場所／南足柄市(関本丘陵)
講師／笠間 友博(当館学芸員)
対象／小学4～6年生
中学生、高校生、教員 30人
その他／要傷害保険加入
申込締切／2月19日(火)

イベント情報

- ミュージズ・フェスタ 2019
開催日／3月16日(土)・17日(日)
ミュージズ・フェスタは博物館の開館記念日を祝うお祭りです。今年もワークショップなど参加型の催しが盛りだくさんです。子どもも大人も楽しめるイベントですので、どうぞ皆さままでお越しください。
- 子ども向けワークショップ「よろずスタジオ」
開催時間／毎週日曜日 13:00～15:00
※当日受付・参加費無料
(第3日曜日は友の会と共催)

ライブラリー通信

文人たちの博物誌④

えんどう しゅうさく

遠藤 周作の巻

つちや さだお

土屋 定夫(司書)

遠藤周作と聞いて「ああ、^{こりあん}狐狸庵先生ね」とわかる人は、どのくらいいるでしょうか。この狐狸庵先生、近年話題になった江戸時代初期のキリスト教弾圧を描いた映画『沈黙—サイレンス』の原作を書いた小説家です。キリスト教は遠藤の小説家としての大きなテーマの一つでしたが、一方で「狐狸庵」と称しているだけあって、ユーモアのセンスも多分に持ち合わせていた人でした。それゆえ、ユーモア小説や軽妙な随筆も数多く著しています。

今回取り上げた『わが最良の友 動物たち』は、そんな遠藤が生涯で出会ったり、飼ったりした動物たちをユーモアたっぷりに紹介したエッセイの数々を、彼の没後にまとめたものです。

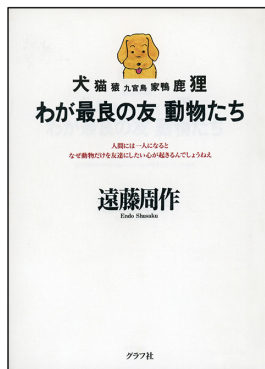
動物大好き人間だった遠藤は、家人のことなど少しも考えずに、突然、動物を連れてきたりしたそうです。それも犬や猫ならまだしも、デパートで猿を手に入れて帰ってきたりしたので、家人の猛反対を受けたという話などがいくつも出てきます。

遠藤は「なぜ家人たちが動物が嫌いなかわからん」とまで書いていますが、そりゃあ、あなた、猿はマズいんじゃないの、とツッコミを入れたくなるほどです。

動物好きは「狐狸庵」と称していることから想像できます。狸についての話には、折とう師のお婆さんから、あんたには狸の霊がついていると告げられる場面が出てきますが、自分の前世は狸だったのかと驚くどころか、面白がり、楽しんでさえいます。

犬、猫をはじめ、猿、九角鳥、家鴨、狸など、どれも動物への愛情に満ちたエッセイばかりです。

インドに行った折にバナレスという聖地にいる古い師から、前世は鳩だったと言われ(狸じゃなかったんかい)、しかも来世は鹿になるとおごそかに言われたという話が「おわりに」として載せられています。前世も来世も動物というところが何とも面白いですね。



グラフ社 2003年

＜事前申し込みの講座＞

講座の内容・対象・申し込み方法等は、博物館ウェブサイトまたは催物案内をご覧ください。

- 「魚をもっと知りたい人のための魚類学講座」[博物館]
日時／①1月19日(土)・20日(日)
②2月2日(土)・3日(日)
各9:10～16:00
対象／中学生～成人 各回10人
申込締切／①12月18日(火) ②1月15日(火)
※①②は同じ内容で、それぞれ2日間の参加が条件です。

- 「はく製で学ぶ
どうぶつのかたちとくらし」[博物館]
日時／2月9日(土) 10:00～12:00
対象／小学1年生～中学生 20人
※小学生は保護者参加必須
申込締切／1月22日(火)

- 「博物館ボランティア入門講座」[博物館]
日時／1月20日(日)～2月7日(木)
全体講義:1月20日(日) 10:00～16:00
分野別実習:期間中の1～2日
募集分野／植物、植物デジタル資料、菌類、哺乳類、魚類、無脊椎動物(貝・カニ)、古生物①(貝化石)、古生物②(脊椎動物化石・植物化石・微化石)、博物館教育プログラムの9分野
定員／各分野3～5名
対象／中学生以上
※分野によっては、実習が平日に行なわれることがありますので、ご注意ください。
申込締切／1月4日(金)

【催し物への参加申込について】

講座名・開催日・代表者の住所・電話番号・申込者全員の氏名・年齢(学年)を明記の上、往復はがきにて当館住所まで郵送、またはウェブサイトからお申込ください。応募者多数の場合は抽選となります。抽選で落選した方に対し、キャンセル待ちの対応を行いません。ご希望の方は、お申込時に、その旨をご記入ください。参加費は無料ですが、講座により傷害保険(1日50円/1人)への加入をお願いすることがあります。

問い合わせ先 企画情報部 企画普及課

生命の星



自然科学のとびら
第24巻4号(通巻93号)
2018年12月15日発行
発行者 神奈川県立生命の星・地球博物館
館長 平田大二
〒250-0031 神奈川県小田原市入生田499
Tel: 0465-21-1515 Fax: 0465-23-8846
<http://nh.kanagawa-museum.jp/>
編集 本杉 弥生
印刷 株式会社あしがら印刷

© 2018 by the Kanagawa Prefectural Museum of Natural History.

*冊子体には再生紙を使用しています。